

ディーアイシー

DICプラスチック株式会社



軽神

KEIJIN

働く人を守る安全保護具。とても大切なものですが、頭からつま先まで多くの装備は身につける人の負担にもなります。全ての働く人の負担を軽くするため、AA17「軽神」は圧倒的な軽さと強さを兼ね備えた新世代のヘルメットとして誕生しました。

<お問い合わせはこちら>



東京本社 〒105-0003 東京都西新橋1-19-4 難波ビル4階
TEL 03-3595-1801 / FAX 03-3595-1806

大阪支店 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-6-6NLC 新大阪11号館ビル5階
TEL 06-6305-6884 / FAX 06-6305-6911

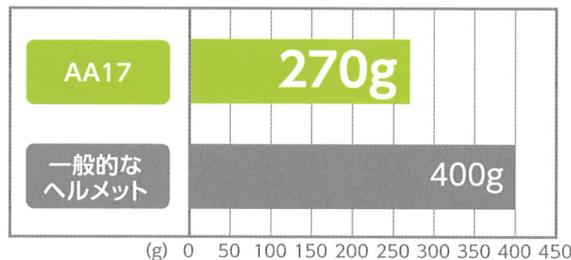
名古屋営業所 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目14番48号ツバサビル4階
TEL 052-251-1415 / FAX 052-251-1417

1 軽い

業界最軽量※270g。
単三電池5本分、軽い。

一般的なヘルメットの重量は400g前後。
これに対しAA17「軽神」の重量はわずか270g。
その重量差はなんと、単三アルカリ乾電池5本分にも相当します。
毎日長時間着用する方ほど、違いの大きさを実感していただけます。

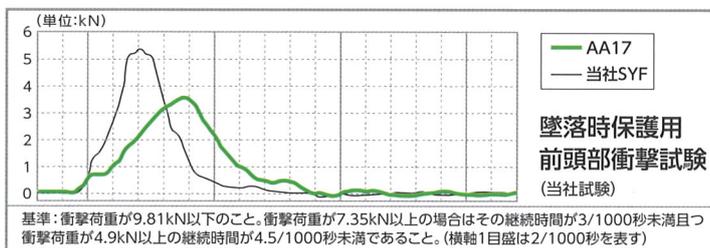
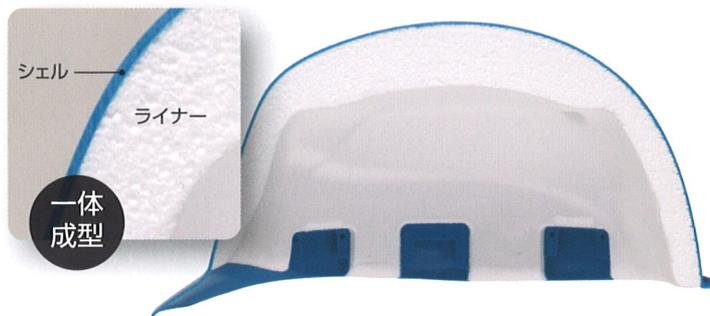
※2017年2月現在 当社調べ



2 強い

一体構造が実現した、
強さと軽さの両立。

軽いからと言って、安全性への妥協はありません。
従来別々の部品であったシェル(帽体)と
ライナー(衝撃吸収体)を
「インモールド工法」で一体成型。
一体構造の強みで、衝撃吸収性能はそのままに
飛躍的な軽量化に成功しました。



3 電気対応 (通気孔付きを除く)

電気用規格に対応する、ただひとつの超軽量ヘルメット※。

従来300g前後の「超軽量」カテゴリーには、電気非対応の特殊素材を用いた高価なヘルメットしか存在しませんでした。AA17「軽神」はABSという一般的な素材を用いながら、構造と工法を磨き上げることで超軽量と電気用規格(7,000V以下)を同時に達成。
今まで超軽量ヘルメットが選択肢になかった電気工事ユーザーにも、超軽量の快適さをご提供します。

※2017年2月現在 当社調べ

よくあるご質問

どのような用途に向いていますか？

塗装や内装工事など上を向く作業や、身につける装備の多い高所作業などに特に向いていると言えますが、今まで「超軽量ヘルメット」という選択肢がなかった電気工事ユーザー(通気孔付きを除く)や、女性ユーザーにもおすすめです。

あまりにも軽いのですが、保護性能は従来品と変わらないのでしょうか？

一般的な産業用ヘルメットと同じ厚生労働省の保護帽規格「飛来・落下物用」「墜落時保護用」に加え、通気孔なしタイプは「電気用」(7,000V以下)の検定にも合格しており、安心してお使い頂けます。

インモールド工法とは？

シェルをライナーの金型にセットし、両者を溶着・一体化する工法です。超軽量の自転車用ヘルメットでは一般的な工法ですが、産業用ヘルメットでの製品化は業界初(当社調べ)となります。(工法の特性上、シェルに細かいキズが入る場合がございます。)

シェルとライナーは分離できますか？

シェルとライナーは強固に一体化しており、分離しない構造になっています。